

昭和33年秋季年会(仙台)

# 講演予稿集

日本天文学会

## 日本天文学会 1958 年秋季年会

### プログラム

◇日時 昭和33年10月16日(木)、17日(金)、18日(土)

◇場所 東北大学理学部(仙台市片平丁)

	午前 (9時より)	午後 (1時より)	夜
16日(木)	研究発表 (金属材料研究所) 講堂	研究発表 (同左)	懇親会 仙台市公会堂
17日(金)	研究発表 (理学部化学第1) 講義室	研究発表及び 特別講演会 (同左)	
18日(土)	エクスカージョン(山寺見学)		

理事会：第1日(16日)正午より

講演予稿集について：特別会員には1部ずつ無料で配布しますが、その他の方および特別会員で2部以上希望される方は1部につき実費40円送料8円をお送り下さい。年会講演の当日会場でもおわけします。

第 1 日 10 月 16 日 (木)

[午前] (9 時より)

- |   |    |
|---|----|
|   | 分  |
| 1. 村上芳郎, 平山智啓, 他 22 名 (仙台市天文台, 仙台人工衛星観測班):<br>仙台人工衛星観測班における人工衛星観測について, (I)<br>セオドライトによる観測.....                      | 7  |
| 2. 小坂由須人, 中村吉雄, 他 22 名 ( // , // ): 仙台人工衛星<br>観測班における人工衛星観測について, (II) 一地点の観測値によ<br>ってどこまで解析できるか.....                | 10 |
| 3. 長谷川一郎 (山本天文台): Occultation の観測より得た月の limb<br>irregularities.....   | 7  |
| 4. 古川麒一郎 (京大理): 水星の日面経過 (1957 年 5 月 6 日) の観測整約 ..   | 7  |
| 5. 古川麒一郎 ( // ): 1958 年金環食観測報告, (I) 観測点の経緯度.....  | 5  |
| 6. 古田 清正 ( // ): // // , (II) 接触時刻.....   | 5  |
| 7. 加藤愛雄, 伊達篤郎, 村上芳郎, 小坂由須人, 岡崎三夫, 千葉幸子,<br>今野幸夫, 市川冬兵衛 (仙台市天文台): 4 月 19 日八丈島金環<br>食における 35 mm シネ・カメラによる接触時刻の測定..... | 5  |
| 8. // // ( // ): 4 月 19 日八丈島金環食における<br>slit slide camera による接触時刻の測定.....  | 7  |
| 9. 加藤愛雄, 岡崎三夫, 中村吉雄 ( // ): 4 月 19 日八丈島金環食<br>におけるテープレコーダー時刻記録方式について.....   | 7  |
| 10. 後藤 進 (緯度観測所): 1958 年 4 月 19 日水沢に於ける部分食<br>観測結果.....   | 7  |
| 11. 檀原 毅 (地理調査所): 日食の食分写真の測地学への応用, (II).....  | 7  |
| 12. 坪川家恒 ( // ): アストロラーベの一型式について, (II).....   | 10 |
| 13. 松本惇逸, 関口直甫 (東京天文台): 位置天文学における恒温観測室.....   | 7  |

[午後] (1 時より)

- |  |    |
|--|----|
| 14. 関口直甫 (東京天文台): 質点の周囲の空間における物質の捕獲について .. | 7  |
| 15. 青木信仰 ( // ): 力学系の解の収束条件について.....       | 10 |
| 16. 堀 源一郎 (東大理): 木星第 9 衛星の運動 (V) .....     | 7  |
| 17. // ( // ): 秤動方程式の一つの扱い方について.....       | 7  |

18. 宮原 宣 (水路部): 方程式の平衡点近傍の normal form について	15
19. 飯島重孝 (東京天文台): セシウム標準による天文時の検討	10
20. 虎尾正久, 飯島重孝, 足立保徳 ( // ): 最近の $\Delta L$ , B 項および $\Delta T$ について	10
21. 上田 穰 (生駒山天文博物館): 曆象時の定義について	10
22. 角田忠一 (緯度観測所): 地球の自転軸と磁極のずれによる極運動	10
23. 植前繁美 ( // ): Washington PZT stars の declinations について	10
24. 須川 力 ( // ): local Z 項についての一考察	10
25. 服部忠彦 ( // ): 緯度の永年変化の解釈について	10
26. // ( // ): 視天頂儀, 浮游天頂儀, PZT による緯度観測の精度について	10
27. 高木重次 ( // ): 1923 年—1930 年間の緯度変化値の再計算	10
28. 若生康二郎 ( // ): 緯度変化のスペクトル	10
29. 弓 滋 ( // ): 観測室内南北温度差と residual latitude	15
30. 須川 力 ( // ): 緯度観測に及ぼす日照の影響について	15
31. 石田薫一 (東京天文台): 銀河系渦状腕の構造	5
32. 石田五郎 (東大理): 実視連星の空間分布について	5

[夜] (5時半より) 懇親会

## 第 2 日 10 月 17 日 (金)

[午前] (9時より)

33. 松波直幸 (東大理): 星団の内部構造	15
34. 松波直幸 (東大理), 小尾信弥 (東大教養), 下田真弘, 高瀬文志郎, 武部尚雄 (東大理): 球状星団の進化 (II)	10
35. 高瀬文志郎 ( // ): 銀河系の質量分布モデル	10
36. 饒木政岐 ( // ): 遠距離星雲の距離推定について	5
37. 高倉達雄 (東京天文台): マイクロ波アウトバーストとシンクロトン輻射	15
38. 河鱈公昭 ( // ): 稀薄プラズマのサイクロトン輻射及び制動輻射	10
39. 大木俊夫 (東北大理): 無限に長い電導性ガス柱の磁気流体力学的不安定性について	7

40. 下田真弘, 小尾信弥 (東大理, 東大教養): 対流外層を持つ星のモデル (III) .....	10
41. 上西啓祐 (熊本大): 赤色矮星の内部構造 .....	10
42. 飯沼勇伍 (東北大教養): 10 $\odot$ の星の内部モデル ( $\mu$ 連続変化帯をもつモデル) .....	7
43. 内田寿一, 吉川省吾 (東北大理): 大質量の内部構造 (I) .....	7
44. 海野和三郎 (東大理): ゼーマン成分の吸収線の形成 .....	7
45. " ( // ): 光球の乱流速度 .....	10
46. " ( // ): 彩層の乱流速度 .....	10
[午後] (1時より)	
47. 竹内 峯 (東北大理): 恒星大気の対流層 .....	10
48. 北村正利 (東京天文台): 大熊 W 型星の element について .....	15
49. 上条文夫 (東大理): 数個の炭素星の低分散スペクトル .....	5
50. 藤田良雄, 山下泰正, 西村史朗, 上条文夫 ( // ): V Aql のスペクトルについて (第4報) .....	7
51. 近藤雅之 ( // ): RS Ophiuchi のスペクトル .....	5
52. 牧田貢, 森本雅樹 (東大理, 東京天文台): 太陽黒点の分光測光 (II) .....	5
53. 積田寿久, 水垣和夫 (東京天文台): 紅炎の突然消失の地磁気にはばさ影響について .....	7
54. 中込慶光, 深津正英 ( // ): フレヤーとコロナ緑線強度との 関係について (II) .....	5
55. 芥藤国治, 西恵三 ( // ): Air-borne Sun-follower II 型について .....	7
56. 芥藤国治, 秦 茂 ( // ): 金環日食の測光から 太陽の縁辺減光の決定 (I) .....	10
57. 加藤愛雄, 伊達篤郎, 市川冬兵衛, 小坂由須人, 村上芳郎, 岡崎三夫, 千葉幸子, 今野幸夫 (仙台市天文台): 4 月 19 日八丈島金環食に おける水晶分光器による測光結果について .....	7
58. 田中春夫, 柿沼隆清 (名大空電研): マイクロ波帯における 4 月 19 日日食の観測結果について .....	10
<b>特別講演会 (4時より)</b>	
第10回 IAU 総会その他の国際会議の報告 ..... 宮地政司, 一柳寿一, 畑中武夫, 高倉達雄	